

2026年3月6日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

CCOTへ繋ぐ急変リスク減少に向けた取り組み
～NEWSスコアとショック徴候を含めたアセスメント～

2. 研究責任者

海南病院 看護部 山口和実

3. 研究の概要

一般病棟でNEWS（予後予測スコア）が高い患者に対し多角的に患者アセスメントを行い、その結果からCCOT（重症化予防チーム）回診依頼をすることで、死亡事例が減少するかをCCOT回診依頼前後で比較検討します。急変時や死亡に至るまでの患者状態の検証は実施せず、4A病棟入院患者件数と死亡事例件数のみ抽出します。

4. 研究方法

①対象となる患者さん

2025年4月～9月、2026年4月～9月に4A病棟に入院した患者さん

②使用する試料等

残余検体：該当なし

カルテ情報：対象期間に4A病棟に入院した患者さんの年齢、性別、入院区分（定期入院あるいは緊急入院のいずれに該当するのか）、NEWSスコアリング（カルテに記載がある呼吸数、SpO₂、酸素投与、体温、収縮期血圧、心拍数、意識状態から算出）、転帰、4400コール件数

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表しますが、患者を特定できる個人情報はありません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 看護部 山口和実

電話：0567-65-2511（代表）